

こっこめ通信 08 2014

「聞き惚れ、見惚れ」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

7月22日、気象庁から関東甲信の梅雨明けが発表されました。八丈島はその数日前から梅雨明けのような天候でしたが、関東甲信地方に含まれるため、22日が梅雨明けとなります。梅雨入りの6月5日から梅雨明けまでの48日間の降水量は484.5mm、平年の梅雨期間の降水量の92%になります。全国的に大雨をもたらした台風8号の影響はそれほどなく、霧がかかって降水量0mmの日がとて多かったですね。

さて今回は、「今年のムシはどうだった?」「小島のおはなしと島の歌」「こんな所でキハダマグロ」のお話です。

今年のムシはどうだった?

今年は、連休中日の7月20日に「夜の昆虫観察会」を開催しました。毎年この“こっこめ通信8月号”で紹介していますが、今年のムシの出はどうだったのでしょうか?

前日夜から開催日朝までは雨が降っていました。その後は上がり、風が弱く、蒸し蒸しのムシが期待できる天気!ここ数年は採集できたムシが少なかったのが期待が高まりました。

参加者は定員ピッタリの20名。まずは危ない生きものを確認します。この行事で絶対に会えない生きもの“アマミサソリモドキ”は酢酸を噴霧するので近づかないようにしないとけません。ランプムシこと“カミキリモドキの仲間”も触ってはいけないムシです。

危険な生きものが分かったところで、出発です。一番最初に出てきたのは“アマミサソリモドキ”でした。そしてみんなで外灯の下や側溝、葉の上など探しますが、予想を反してムシが全然いません。そんな中、「クワガタ、ゲット!」の声。見つけたのは側溝に落ちていた“ハチジョウネブトクワガタ”でした。その後、“ハチジョウトグウスバカミキリ”やとても珍しい“ハチジョウトガリナナフシ(ハチジョウナナフシ)”のオスも見つかりました。が、他のムシたちは不発!

一番ムシがいたのは、ビジターセンター前に作ったライトトラップでした。集まってきたムシ(写真右)は小さいものが多かったですが、種類は様々。最近公園内で見つかるようになった“ハチジョウコクワガタ”も飛んできていました。

条件が良かったはずなのにムシが少なかった観察会。来年は園内で伐採した材を集めたトラップも作りたいと思います。是非ご参加ください!

アカウラカギバ



コハンミョウ



ナнкаイカラスヨトウ



オオアオモリヒラタゴミムシ



観察した昆虫 (●はライトトラップ)

ウスバカミキリ
トグウスバカミキリ
チャイロヒメカミキリ
ハチジョウネブトクワガタ
ハチジョウコクワガタ ●
チビクワガタ
ハチジョウトガリナナフシ
トゲナナフシ
サツマゴキブリ
キマワリ
クチキムシ
リュウキュウツヤハナムグリ
アオドウガネ ●
ヒメコガネ ●
ハネカクシの仲間 ●
サビキコリの仲間
オオアオモリヒラタゴミムシ ●
ツクツクボウシ
シモフリスズメ
ウスキツバメエダシャク ●
アカウラカギバ ●
ナнкаイカラスヨトウ ●
いろいろな蛾の仲間 ●
アリの仲間 (翅あり) ●
ヨコバイの仲間 ●
イエシロアリ ●
チャタテムシの仲間

その他の生きもの

アマミサソリモドキ
ミナミヤモリ

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

小島のおはなしと島の歌

7月5日、八丈島で鍼灸院を開業している八丈小島島打出身の浅沼宏雄さんによるトークショー「小島のおはなしと島の歌」を開催しました。椅子が足らずに、急遽椅子を増やすほどの大盛況となりました。

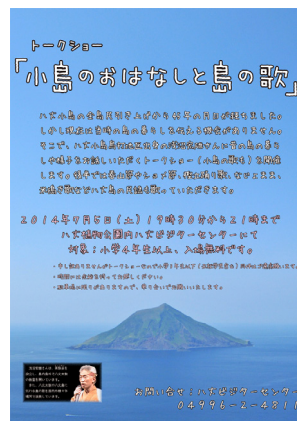
八丈小島は昭和44年3月にすべての島民が島から離れた過去があり、今では人が住んでいたことを知らない人たちも増えてきています。宏雄さんは八丈島の高校に行くまで小島で暮らしていました。

“小島のおはなし”では、小さい頃にカツオ漁と一緒にいって行って流されてしまったことや小島に伝わる源頼朝の伝説、鳥打地区から宇津木地区に渡る峠道が険しくその場所に祀ってあるトゲサマにお花を供えてから渡っていたなどいろいろなお話しをして頂きました。電気も水道も無く貧しかったけれど、島民みんなが家族のようだったということです。“島の歌”では、「春山節（八丈小島バージョン）」「樫立踊り歌・あいこのじょーさ」「春山節」「シヨメ節（三段節）」「シヨメ節（二段節）」「米搗き歌」など演奏していただきました。

もう一度聞きたいという声がたくさんあったので、近いうちにまた開催したいと考えています。



浅沼宏雄さんは、八丈太鼓の名手でもあり、アメリカサンフランシスコで開催されている国際太鼓フェスティバルへも何度か招待されています。また、各地でワークショップや都内の浅草で毎月八丈太鼓の教室も開催しています。



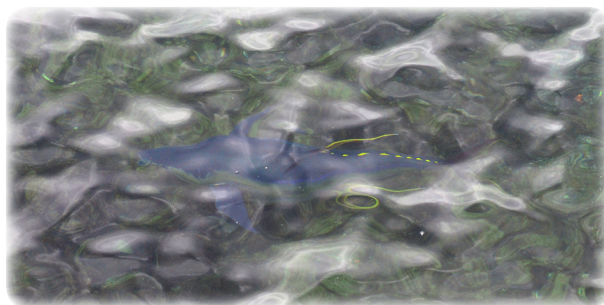
島内各所に掲示したポスター

こんな所でキハダマグロ

島の西側、八重根港近くに検潮所（写真下）と呼ばれている海水浴場があります。深いところで3mほど、夏になると島の子供たちが毎日泳ぎに行ったり、スノーケリングや体験ダイビングなどでも利用されています。

7月2日の夕方、この場所でスタッフが散歩中に大きなマグロらしき魚を見つけました。翌朝スノーケリングで確認してみると1m30cmほどの“キハダマグロ”でした。どうやら外洋からメアジやムロアジなど小魚を追いかけて入り込み、出られなくなってしまったようです。

噂はあっという間にダイビング関係者に広まり、代わる代わる潜りに来ていました。島ではダイビング中にキハダマグロを見ることはありますが、これほど大きなもの



のをじっくりと見ることはまずありません。丸々太ったキハダマグロは潜水艦のようにも見えました。第2背ビレと臀ビレが鎌状に伸びた姿はとても美しく見えました（写真上）。水面から見ても黄色いヒレと青い体がしっかり見えましたよ（写真中）。

その後、釣りたい人、突きたい人、いろいろ現れましたが、翌日潜ったダイバーによると姿はなかったそうです。無事に海に戻れたのでしょうか？

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 7 月 13 日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成 26 年第 7 回） 参加者：沖山、植出、茂手木、林、矢野、黒川、金田、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			草本			シダ植物		
1	アオスゲ	実	31	ヒメクグ	実	1	ウチワゴケ	
2	アオノクマタケラン	花と実	32	ヒメヒオウギズイセン	花	2	オオイタチシダ	
3	アシタバ	実	33	ヒメヨツバムグラ	実	3	オオタニワタリ	
4	アメリカスズメノヒエ	花	34	フウトウカズラ	若い実	4	オニヤブソテツ	
5	イヌガラシ	花と実	35	ブクリョウサイ	花	5	タチクラマゴケ	孢子葉
6	ウラジロチチコグサ	花	36	ヘラバヒメジョオン	花	6	タチシノブ	
7	オオバコ	実	37	ホソバツルメヒシバ	実	7	タマシダ	
8	オニタビラコ	花と実	38	ミゾイチゴツナギ	実	8	ナチシケシダ	
9	オニドコロ	花	39	ミツバ	花と実	9	ノキシノブ	
10	カタバミ	花と実	40	ムラサキカタバミ	花	10	ハカタシダ	株が弱る
11	カモジグサ	実	41	メヒシバ	実	11	ハチジョウカナワラビ	
12	カワラスガナ	実	42	ヨツバムグラ	花と実	12	ハチジョウシダ	
13	キツネノボタン	花と実				13	ハチジョウベニシダ	
14	キランソウ	花				14	ヒトツバ	
15	クサイ	実	木本			15	ホシダ	
16	コケリンドウ	花	1	イヌビワ	実	16	ホラシノブ	
17	コナスビ	花と実	2	オオムラサキシキブ	花と実	17	マツバラシ	孢子囊
18	シチトウスミレ	閉鎖花	3	ガクアジサイ	花	18	ミゾシダ	
19	シマウチワドコロ	花	4	カラスザンショウ	花	19	ヤマイタチシダ	
20	シマスズメノヒエ	花	5	シマクサギ	蕾	20	ワラビ	
21	シロツメクサ	花	6	タイミンタチバナ	実	今回はシダ植物 20 種を含む 77 種の植物を観察しました。昆虫では、キチョウやハチジョウカラスアゲハ、アオスジアゲハ、コシアキトンボが目立ちました。またカラスバトが珍しく園路上に張り出したホルトノキの枝に留まってくれたので、全員で観察することができました。		
22	セイヨウタンポポ	花と実	7	テイカカズラ	花			
23	タチスズメノヒエ	実	8	トベラ	実			
24	トウバナ	花と実	9	ハゼノキ	実			
25	トキワハゼ	花	10	ハチジョウキブシ	実			
26	ニワゼキショウ	実	11	ヒサカキ	若い実			
27	ヌカボ	実	12	ヒメユズリハ	若い実			
28	ハキダメギク	花と実	13	ホウライカズラ	花			
29	ハハコグサ	花	14	ホルトノキ	蕾			
30	ヒナギキョウ	花と実	15	モチノキ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「シロテンハナムグリ」にスポットを当ててみたいと思います



シロテンハナムグリ (日本亜種)

Protaetia orientalis submarumorea

コガネムシ科の甲虫、北海道・本州・四国・九州に分布。

島のハナムグリと言えばこのシロテンハナムグリでしたが、リュウキュウツヤハナムグリが増えてしまい、数が少なくなっています。アシタバや、カラスザンショウの花などによく集まっています。

2014 八丈ビジターセンター 8 フ로그램カレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
31 ガイドウォーク キノコ観察会 08:13 01:52 19:59 13:56			この色の日は 特別行事があります		1 キノコ観察会 07:42 01:45 20:17 13:53	2 ガイドウォーク キノコ観察会 08:26 02:25 20:47 14:27
3 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「三原山縦断トレッキング」 光るキノコ観察会 09:23 03:14 21:22 15:05	4 キノコ観察会 10:47 04:17 22:08 15:55	5 12:47 05:37 23:14 17:14	6 14:28 07:00 19:02	立秋 7 キノコ観察会 00:40 08:10 15:31 20:32	8 キノコ観察会 01:57 09:08 16:18 21:32	9 ガイドウォーク キノコ観察会 03:00 09:58 16:58 22:20
10 ガイドウォーク 「植物公園 季節調査会」 03:55 10:43 17:35 23:03	11 夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」 04:46 11:26 18:10 23:44	12 05:35 12:07 18:43	13 夏休み特別行事 「夏の星空観望会」 06:23 00:25 19:14 12:45	14 07:11 01:06 19:43 13:21	15 08:01 01:50 20:12 13:55	16 ガイドウォーク キノコ観察会 08:55 02:37 20:41 14:27
17 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「子供クラフト教室」 光るキノコ観察会 10:03 03:31 21:15 15:00	18 キノコ観察会 11:49 04:40 22:04 15:45	19 14:13 06:04 23:35 17:38	20 07:27 20:04 15:20	21 キノコ観察会 01:17 08:30 15:53 21:10	22 キノコ観察会 02:26 09:17 16:20 21:49	処暑 23 ガイドウォーク 八丈学講座 「台風と島の天気」 キノコ観察会 03:16 09:55 16:45 22:20
24 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「子供クラフト教室」 キノコ観察会 03:57 10:29 17:08 22:48	25 夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」 キノコ観察会 04:33 11:01 17:31 23:15	26 05:08 11:30 17:54 23:43	27 05:42 11:59 18:18	28 キノコ観察会 06:17 00:11 18:42 12:27	29 キノコ観察会 06:52 00:42 19:06 12:56	30 ガイドウォーク キノコ観察会 07:30 01:15 19:32 13:25

イベントプログラム

夏休み特別行事
「三原山縦断トレッキング」

今年のコースは、無線の道から上り、三原山山頂を通り、唐滝へと下りてきます。
8/3 (9:30～ 約6時間) 小学生以上（低学年は保護者同伴）
ビジターセンター集合・解散 参加費：500円 定員：20名

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
8/10 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

夏休み特別行事
「潮だまり探検隊」

潮だまりに棲む生きものを採集してみんなで観察します。濡れても良い格好で！**サンダルは不可**
8/11 と 8/25 (10:00～ 約2時間) 小学生と保護者
現地集合・解散（当日決定） 参加費：50円 定員：15名

夏休み特別行事
「夏の星空観望会」

夏の三角形など夏を代表する星の観望会です。みんなで**ペルセウス座流星群**の数を数えましょう！
8/13 (19:30～ 約1時間半) 小学生以上（低学年は保護者同伴）
ビジターセンター集合・解散 参加費：50円 定員：20名

子供クラフト教室
「紙すき～自然の色を楽しもう～」

毎年恒例の子供クラフト教室。**牛乳パック**からパルプを取り出し植物色に染めて**ハガキを作ってみよう**！
8/17 (13:30～ 約1時間半) 小学生（低学年は保護者同伴）
ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

八丈学講座
「台風と島の天気」

毎月行っている八丈学講座。今月は、台風の通り道でもある八丈島、島の天気はどんな特徴があるの？
8/23 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：15名

子供クラフト教室
「小枝のネイチャークラフト」

毎年恒例の子供クラフト教室。公園内で剪定した**枝などを使って動物や昆虫など作ってみよう**！
8/24 (13:30～ 約1時間半) 小学生（低学年は保護者同伴）
ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

夏休み特別行事
「光るキノコ無料観察会」

～8/31（**8/5, 6, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 20, 26, 27**は休止）
受付時間：19:20～20:00 **受付締切は20:00です。**植物公園メインエントランス集合 無料
NPO 法人八丈島観光レクリエーション研究会等のボランティアガイドがご案内いたします。

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2014.8.1 第159号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）
〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

1時間近くキハダマグロを撮影した後、あまりの美しさと感動で、別の場所で潜ろうとしていた数人のダイバーを無理矢理潜らせました。上
がってきた後は私と同じように感動し、私と同じように他の人に知らせていました。そして島内に広まったわけです。（高）